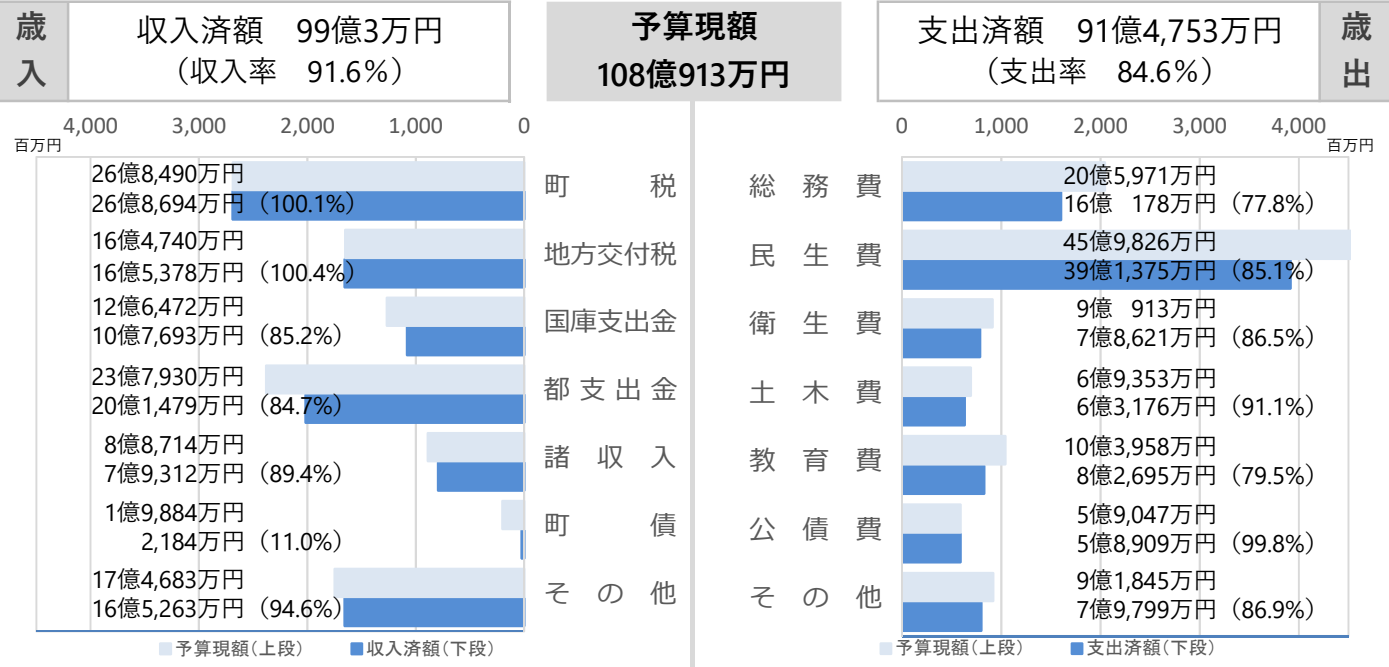


令和 6 年度下半期の財政状況

皆さまに納めていただいた税金等がどのように使われているのかをお知らせするため、条例に基づき、年 2 回財政状況の公表をしています。今回は、令和 7 年 3 月 31 日時点の財政状況についてお知らせします。

※下位項目との金額差は、単位未満の四捨五入によるものです。

一般会計



公営企業会計 下水道事業

		収益的収支	資本的収支
収入	予算現額	8億7,993万円	7,893万円
	執行済額	8億5,056万円	1億 813万円
	執行率	96.7%	137.0%
支出	予算現額	8億7,394万円	3億5,628万円
	執行済額	7億1,892万円	3億4,859万円
	執行率	82.3%	97.8%

※公営企業会計への移行に伴い、別表示としています。

収益的収支 日々の経営活動、維持管理等に関する収支
資本的収支 施設の建設、更新等に関する収支

公営企業会計は、当該事業を行うことによって得られる収入で当該事業の経費をまかなっていく独立採算を原則とした会計です。

町では下水道事業が該当し、人口減少等に伴う有収水量の減少や下水道施設の老朽化に伴う更新需要の増大など、下水道事業を取り巻く経営環境は厳しさを増してきており、将来にわたり住民生活に必要なサービスを安定的に提供していくためには、これまで以上の経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図ることが求められています。自らの経営成績や資産を含む財政状態を経年比較が可能な形で把握し、中長期的な経営の姿を的確に見通していくため、令和5年4月1日より公営企業会計へ移行しました。

公有財産の状況

庁舎・学校など町が所有する土地・建物です。

項目	土地	建物
行政財産（A）	1,254,492㎡	61,037㎡
庁舎	9,887㎡	5,635㎡
公共用財産	1,216,381㎡	55,402㎡
小学校	44,526㎡	17,934㎡
中学校	63,327㎡	13,776㎡
公営住宅	8,381㎡	4,332㎡
公園	972,671㎡	653㎡
その他の施設	127,476㎡	18,707㎡
山林	28,224㎡	0㎡
普通財産（B）	775,299㎡	0㎡
宅地	25,953㎡	0㎡
山林	127,202㎡	0㎡
その他	622,144㎡	0㎡
合計（A + B）	2,029,791㎡	61,037㎡

町債の状況

町債は、町が起こす地方債で、いわゆる借金のことです。町では、公共施設の大規模工事を行う際に借入をしています。

会計名	現在高
一般会計	43億6,755万円
下水道事業会計	24億5,476万円
合計	68億2,231万円

基金の状況

基金は、多額の資金が必要となる事業や経済状況の変動に弾力的に対応するため、それぞれ目的ごとに積み立てを行うため、条例により設けられています。町では、右記の基金において、積み立てや定額資金の運用を行っています。

基金の名称	現在高
財政調整基金	30億5,429万円
減債基金	3億 194万円
特定目的基金	14億6,026万円
社会資本等整備基金	12億8,560万円
福祉振興基金	1,434万円
三吉野桜木地区整備基金	8,625万円
森林環境整備基金	3,299万円
災害復旧・復興基金	4,108万円
その他の基金	3億5,874万円
合計	51億7,524万円